

**商用車の EV 化促進に向けた、
バッテリー交換式 EV トラックの研究開発への参加について**
～伊藤忠商事、いすゞ自動車、JFE エンジニアリング、エッチ・ケー・エスとの共同プロジェクト～

株式会社ファミリーマート（本社：東京都港区、代表取締役社長：細見 研介）は、伊藤忠商事株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 COO：石井 敬太）を代表企業として環境省に採択された「令和3年度バッテリー交換式 EV 開発及び再エネ活用の組み合わせによるセクターカップリング実証事業」において、実証事業のフィールド提供企業として参加することになりましたので、お知らせいたします。本実証事業で開発されるバッテリー交換式 EV トラックを当社の店舗配送に導入し、実証データとして活用することで、商用車の EV 化を促進し、物流網の脱炭素化を目指します。

1. 本プロジェクトの目的

日本政府は、2050年までにカーボンニュートラルを目標として掲げています。特に全 CO2 排出量のうち約 4 割は運輸部門が占めており、物流網の脱炭素化は必要不可欠となります。しかし電動自動車（EV）においては、航続距離や充電時間、充電インフラ、価格といった課題を抱えており、特に稼働時間の長い商用車ではバッテリーの充電に一定の時間を要する事から、充電器の運用に課題があり、商用車の EV 化が進んでいない現状があります。

また、政府の目標達成のためには再生可能エネルギーを最大限に利活用することが求められますが、調整力となる蓄電機能が高価であることから、普及が限定的となっています。また地域の防災施設等は非常用電源が不可欠となりますが、必要十分な機能を維持しつつコストの低減も求められています。

以上のような背景を踏まえて、本プロジェクトでは、バッテリー交換式トラックを開発する事により商用車の EV 化を促進し、更に再生エネルギー由来の電力の活用を目指すことで、持続可能かつ地域貢献型の脱炭素型交通・物流モデルの構築を目指します。

2. 実証事業の概要

本プロジェクトには、ファミリーマートの他、伊藤忠商事株式会社、いすゞ自動車株式会社、JFE エンジニアリング株式会社、株式会社エッチ・ケー・エスの 4 社がパートナー企業として参画します。環境省公募の委託事業を通し開発されたバッテリー交換式 EV トラック及びバッテリーパックを、ファミリーマートの配送車として運用し、バッテリー交換ステーションを埼玉県三郷市のファミリーマート三郷中央センターに設置することで、ファミリーマート各店舗までの走行実証を行います。

<実証概要>

実証期間	令和4年(2022年)度下旬~令和6年(2024年)度末(予定)
走行ルート	三郷中央定温センター(埼玉県三郷市)~ファミリーマート各店舗
車両	バッテリー交換式EVトラック
テーマ	【物流網の脱炭素化】 ・トラックのEV化推進 ・バッテリー交換式EVトラックの利便性・コスト競争力の検証 【地域の再生可能エネルギー利活用・BCP対応】 ・再生可能エネルギーを活用したバッテリー充電 ・災害時の電力供給源としての役割(車両・ステーション)

3. 参画各社の役割分担

会社	役割
伊藤忠商事	全体のプロジェクト管理、事業性検討
いすゞ自動車	バッテリー交換式EVトラックの開発
JFEエンジニアリング	バッテリー交換ステーションの開発
エッチ・ケー・エス	バッテリーパックの開発
ファミリーマート	実証フィールドの提供

ファミリーマートは、今年創立40周年を迎えました。これからも「あなたと、コンビニ、ファミリーマート」のもと、地域に寄り添い、お客さま一人ひとりと家族のようにつながりながら、便利の先にある、なくてはならない場所を目指してまいります。

【ファミリーマート40周年プロジェクト】

URL : https://www.family.co.jp/campaign/spot/2021_40th.html

以上